

蘭越町目国内901m峰

2020年2月24日(月) 参加者 CL藤木(晴)スキーA班L西田 酒井 水江 八重樫 内山
スキーB班L相馬 後藤 門馬 宇田 笹山
スノーシュー班L藤木(た)小笠原 増川

- 6:30 伊達道の駅集合 日の出も早くなり、前日の暴風雪も嘘のような穏やかな朝
- 8:00 蘭越町セイコマで札幌苫小牧4人と合流 8:30 登山口着 準備体操 ビーコンチェック
- 8:50 登山開始



牧草地横の長い林道からスタート、続いてスノーシュー班もスタート、林道を抜けると広い雪原

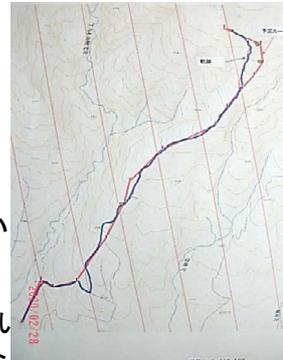


両側を沢に挟まれた疎林の緩やかな広い斜面が続く、地吹雪等でトレースが消えてしまう不測の事態に備え目印のピンクテープをポイントポイントに付け下山ルートを確認していく
先頭を交代しながら進む中、ガンバ印の女子一人あり「大丈夫、任せてください」ぐんぐん登って一気に700m辺り、力強い歩みにみんなで拍手、その真っ白な雪、美しい木立の斜面を、彼女の名前にちなんで”もんま坂”と命名



12:15 850m頂上台地に到着
目前には真っ白な目国内岳が鎮座 岩峰までがくつきり

12:30 901峰ピーク到着
何かの看板があるわけではないが確かにポコンと一段高い



頂上ピークから目前に見える景色を遮るものは何もない、風もなしほのかな春の兆しがあるだけ 目国内からシャクナゲ、チセ、ニトアンヌプリとニセコの山々が霞んで連なり本当に美しい

【目国内901峰地図軌跡】



【ニセコ連峰をおかずに贅沢な食事】



- 13:10 下山開始 パウダースノーだ！！疎林の間を巡って滑り下りる、ポイントで人数確認、テープ回収、パウダールの余韻を楽しむ間もなく林道へ、固まったトレース跡をノンストップで駐車場へ
- 13:50 駐車場着 先に帰還していたスノーシュー班のお出迎え

リーダー、初めての山、楽しい山行を有難うございました 皆さん有難うございました

写真提供西田氏 記録笹山